

前期が終了します

4月から土日、祝日も含めて今日まで194日ありました。台風による休校が2日ありましたので、学校の授業日が1年生は100日、2・3年生は101日でした。皆さんは土日も様々な活動で力を伸ばしました。学校に来ている・来ていないに関わらず、皆さんが生活している事を有り難いと思えます。2024年の始まり1月1日から能登半島の地震、そして9月21日の大雨でさらに能登半島の被害は広がりました。亡くなられた方・残された家族等の無念は胸中察するに余りあります。また、世界を見渡すとロシア・ウクライナ、イスラエル・ガザ地域のように戦争状態が続いて、死者が増え続けている所もあります。

そんな時代であります、これからの世界を担う生徒の皆さんは前期、沢山の事を計画体験しました。4月の始業式、入学式から始まり、1年生の歓迎行事、家庭訪問、PTA授業参観や総会、自転車点検、生徒集会、体育大会、避難引き渡し訓練、健康診断、フツ化物洗口、生徒総会、1年集団宿泊教室、教育実習、大雨による休校、3年租税教室、2年職業講話・地域学習、スクールカウンセラーの先生による1・2年生のストレスマネジメント授業、そして、定期テストと「ミッション」の取り組み、自分の良さや相手の良さに気づき、仲間を増やしていく「げんチャレ」の実践、人権学習や道徳の取り組み等です。

また、全員に関係しているわけではありませんが、「地域未来塾」「ボランティア活動」「中体連駅伝大会に向けた練習」等に頑張っている人もいます。

生徒会が掲げたスローガン

「青春開花」～想いをひとつに～

の気持ちで行事や日々の授業に取り組む事が、皆さんを

- ①自ら学び、ともに高め合う生徒
- ②三中に誇りを持ち、自分や周りの人を大切にする生徒
- ③夢や目標に向かって挑戦し続ける生徒



に近づけ、学校教育目標である「自立型人間」に近づけます。

明日からの3連休のあと、後期になります。後期も文化発表会でのステージ発表や展示発表、合唱コンクールがあります。

すでに歌声を響かせている学級もあり、当日の発表をワクワクしています。そして駅伝大会、3年生の進路を決める参考となる

重要な共通テスト、シェイクアウト訓練と後期始まってすぐから盛りだくさんです。皆さんが自分らしさを、これからも発揮して学校行事を盛り上げる事が、平和な世の中につながると信じています。将来の自分完成に向けて「自分で決める」、「そして続ける」をこれからも意識していきましょう。



